

# 遺伝子発現制御学講座

## Gene Expression and Regulation

准教授	甲斐田大輔	Daisuke Kaida
研究員 (前)	石田 健	Ken Ishida
研究支援員 (前)	林 めぐみ	Megumi Hayashi

### ◆ 学会報告

- 1) 林めぐみ, 村岡慎太郎, 片岡直行, 甲斐田大輔. SR タンパク質 SRSF8 は転写を活性化する. 第 20 回日本 RNA 学会年会; 2018 Jul 9-11; 大阪.
- 2) 甲斐田大輔. スプライシング阻害剤はその濃度により異なるメカニズムで G2/M 期停止を引き起こし抗がん活性を発揮する. 第 77 回日本癌学会学術総会; 2018 Sep 27-29; 大阪.
- 3) 菊池 啓\*\*, 甲斐田大輔. 新規抗がん活性物質 CGK733 は細胞周期停止とアポトーシスを引き起こす. 第 77 回日本癌学会学術総会; 2018 Sep 27-29; 大阪.
- 4) 甲斐田大輔. スプライシング阻害はトランケート型 p27 の産生を介して細胞周期を停止させる. 第 41 回日本分子生物学会年会; 2018 Nov 28-30; 横浜.
- 5) 甲斐田大輔. スプライシング異常が細胞周期停止を引き起こすメカニズムの解明. 第 5 回北陸エピジェネティクス研究会; 2018 Dec 4-5; 富山.